

今月のお題 「とぶ」

愛猫が おかめざして とんでくる (下里見町 渡辺 美紀)

雷だ とんで帰って はいセーフ (倉賀野町 鳥羽 かおる)

地鳴りして とんで見上げりゃ 大花火 (上中居町 守谷 宏)

初孫を 早く見たさに とんで行き (石原町 櫻井 義政)

会いたくて とんでった日も あったいね (上中居町 枝窪 俊夫)

喜寿の脚 駅まで飛んで 乗り遅れ (倉賀野町 金子 洋子)

とんで来て 婆にダッコの モミジの手 (下斉田町 石原 重子)

(敬称略)

今月のお題は「とぶ」で「走る、急ぐ」を意味するおらほうの言葉です。

「運動会 花はやっぱりとびつくら」私の小学校時代、明治生まれの祖父が徒競走のことを「とびつくら」と言っていたのを思い出しました(日光町の田中友さん)

小さい頃はよく友達とどびまわって遊んだんさ。今では少しとんだだけで、すぐ息が上がっちゃうんね。

次回のお題は「おくり」で「奥、奥の間」を意味します。「タンスのおくり」に隠してたへそくりが、めっかつちゃった」「おくりにいるから、何かあれば呼んでくんない」のように使います。

応募は9月15日(木)までに、はがきかファクス(☎328・2726)で住所・氏名・電話番号を書いて、広報広聴課(☎321・1205)へ。Eメールでの応募は kouhou@city.takasaki.gunma.jp へ。



川柳 おらほうの言葉

3年ぶりにまちなかをパレード 高崎マーチングフェスティバルを開催します



音楽のある街・高崎を代表するイベント「高崎マーチングフェスティバル」が開催されます。今年は、10月15日(土)・16日(日)の2日間にわたって実施。華やかで迫力あるパフォーマンスをお楽しみください。

問い合わせは、同フェスティバル協会事務局(☎384-8873)へ。

パレード

市内の小中学生や高校生、全国のトップチームが、3年ぶりにまちなかをパレードします。実施に伴い、左図のとおり交通規制を行います。皆様のご協力をお願いします。

●日時=16日午前10時~11時30分 ●コース=シンフォニーロードから南小学校まで

キッズドリル・フリーパフォーマンス

15日は市内の園児たちが、16日は小中学生や高校生、全国のトップチームが、高崎アリーナで演奏や演技を披露します。出場チームやチケットなど詳しくは、高崎マーチングフェスティバルのホームページ(下記)や、本紙と同日配布のパンフレットで確認してください。

●日時と内容 ①10月15日午前10時~午後0時30分=キッズドリル ②16日午前11時~午後3時30分=フリーパフォーマンス ●入場料=①1,000円、小・中学生500円(全席自由) ②S席3,500円、A席2,500円、B席1,500円(全席指定)



パレード交通規制図



●規制日時=10月16日(日)午前9時50分~午後0時30分
●規制場所=音楽センター~シンフォニーロード~美術館通りの全車線(市美術館より南側は片側1車線)

市タワー美術館企画展

日展の日本画

■会期=9月17日(土)~11月13日(日)
■会場=市タワー美術館

明治40年、日本で最初の官設展覧会として開催された文部省美術展覧会、通称「文展」。当時の代表的な画家がそろって出展し、大きな注目を集めました。文展はその後「日展」へと名前を変え、日本画・洋画・彫刻・工芸・書の5部門を擁する民間の総合美術展として、今も続いています。

本展では、日展を主催する公益社団法人日展が所蔵する作品のうち、最高位である「会員」の日本画62点を展示します。日本の美術界をけん引してきた日展の歩みに触れ、現代の日本を代表する画家たちの作品の魅力をお楽しみください。期間中、学芸員による作品解説会を行います。

問い合わせは、同館(☎330-3773)へ。

美術館案内

●時間=午前10時~午後6時(金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで) ●休館日=月曜日(9月19日・10月10日を除く)、9月20日・10月11日の火曜日、11月4日(金) ●観覧料=一般500円、高・大学生300円、65歳以上と中学生以下は無料。10月28日(金)は県民の日のため観覧無料



室井東志生(としま)「日傘」2005年頃

cinémaTHÈQUE takasaki

シネマテークたかさき (☎325-1744)

支配人のおすすめ

アプローズ、アプローズ! 囚人たちの大舞台

フランス 9/16(金)~29(木)
監 エマニュエル・クルール
出 カド・メラッド/マリナ・ハンズ



売れない役者のエチエンヌは、刑務所に招かれ、囚人たちに演技を教えるワークショップの講師を務めます。一癖も二癖もある彼らをまとめるのは至難の業。しかし、辛抱強く囚人たちと向き合うエチエンヌの情熱が、やがて彼らの心を動かし、作品は完成します。

難関だった刑務所の外での公演にこぎつけ、彼らの芝居は予想外のアプローズ(喝采)を受けて、ついにはパリの大劇場から公演依頼が舞い込みますが…。サクセスストーリーのように見えて、それだけでは終わらない驚きの展開が待っています。(小林)

今月の主な上映作品

- アルピニスト(アメリカ、9/2~15) 監 ピーター・モーティマー/ニック・ローゼン 出 マーク・アンドレ・ルクレール
 - 戦争と女の顔(ロシア、9/2~15) 監 カンテミール・バラゴフ 出 ビクトリア・ミロシニチェンコ
 - 失われた時の中で(日本、9/16~29) 監 坂田雅子
 - 映画はアリスから始まった(アメリカ、9/16~22) 監 パメラ・B・グリーン
 - 出 ジョディ・フォスター
- 9月27日(火)はメンテナンスのため、休館します